



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月8日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社東葛ホールディングス
コード番号 2754 URL <http://www.tkhd.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石塚 俊之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 高橋 輝 TEL 047-346-1190
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	6,028	16.1	374	24.6	384	22.9	247	22.6
2023年3月期第3四半期	5,193	△0.8	300	16.5	313	18.3	201	22.6

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 247百万円 (22.6%) 2023年3月期第3四半期 201百万円 (22.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	51.06	48.72
2023年3月期第3四半期	41.64	39.87

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	7,472	5,205	68.9
2023年3月期	7,387	5,025	67.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 5,145百万円 2023年3月期 4,971百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2024年3月期	—	0.00	—		
2024年3月期（予想）				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,290	0.4	415	1.9	424	0.2	269	0.4	55.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	4,840,000株	2023年3月期	4,840,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,701株	2023年3月期	1,701株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	4,838,299株	2023年3月期3Q	4,838,299株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年12月31日)におけるわが国の経済環境は、資源価格等の高騰による物価上昇の影響を受けつつも、新型コロナウイルス感染症(以下、感染症といいます。)の感染拡大時に設けられていた行動制限等が撤廃されたこと等から個人消費等を中心に緩やかに持ち直しの動きが続く状況で推移いたしました。

このような環境のなか、当社グループにおいて中核事業である自動車販売関連事業が属する自動車販売業界では、半導体等の部品供給の不足による納期の遅延や感染症に伴う工場操業停止などの要因により長らく影響を受けておりました車両の生産及び販売が順調に回復してきたこと等から当第3四半期連結累計期間の国内新車販売台数は3,397,528台(登録車(普通自動車)・届出車(軽自動車)の合計。前年同四半期比13.1%増)となり、登録車(普通自動車)、届出車(軽自動車)ともに前年同四半期に比べて増加となりました。

当社グループにおけるセグメント毎の状況につきましては以下のとおりであります。

自動車販売関連事業につきましては、新車販売では上記と同様の要因によりこれまで長期化しておりました車両納期が一部車種を除き改善されたことに伴い、これまで増加する一方であった当社グループの新車受注残台数も売上への転嫁が進み、受注台数と販売台数が大きく乖離する状況も解消され始めた結果、新車の販売台数は1,501台(前年同四半期比12.0%増)となりました。中古車販売では、新車販売台数の増加に伴い、下取車等の入庫が進んだことで販売車両の在庫状況が改善されたこと等から、中古車の販売台数は1,120台(前年同四半期比11.2%増。内訳:小売台数586台(前年同四半期比1.2%増)、卸売台数534台(前年同四半期比24.8%増))となりました。車両整備等を行うサービス業務は顧客の整備入庫を促進する点検パックの販売促進等により整備車両の確保に努めたことから売上は堅調に推移し、売上高は5,964百万円(前年同四半期比16.4%増)となりました。

その他につきましては、生命保険・損害保険代理店業関連事業では、前年同四半期と比べて保険1件当たりの契約単価は増加したものの契約件数は減少したこと、また、保険の販売種別構成の変化に伴う販売保険取扱手数料率の変化等もあり売上高は64百万円(前年同四半期比6.4%減)となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は6,028百万円(前年同四半期比16.1%増)となり、営業利益は374百万円(前年同四半期比24.6%増)、経常利益は384百万円(前年同四半期比22.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は247百万円(前年同四半期比22.6%増)となりました。

このうち、売上高につきましては、主に車両販売台数の増加により、自動車販売関連事業の売上高が前年同四半期に比べて増加したことによるものです。

営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、販売費及び一般管理費等の経費は前年同四半期と比べて増加しておりますが、売上高の増加による利益の増加分が経費の増加分を上回ったことによるものです。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は4,040百万円となり、前連結会計年度末に比べて94百万円増加いたしました。これは現金及び預金が144百万円増加、受取手形及び売掛金が16百万円、その他の流動資産が29百万円それぞれ減少したことによるものです。固定資産は3,432百万円となり、前連結会計年度末に比べて9百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が8百万円減少したことによるものです。

この結果、総資産は7,472百万円となり、前連結会計年度末に比べて84百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は1,873百万円となり、前連結会計年度末に比べて126百万円減少いたしました。これは短期借入金が37百万円、その他の流動負債が26百万円それぞれ増加、買掛金が128百万円、賞与引当金が28百万円、未払法人税等が33百万円それぞれ減少したことによるものです。固定負債は393百万円となり、前連結会計年度末に比べて31百万円増加いたしました。これはその他の固定負債が31百万円増加したことによるものです。

この結果、負債合計は2,266百万円となり、前連結会計年度末に比べて94百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は5,205百万円となり、前連結会計年度末に比べて179百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益247百万円及び剰余金の配当72百万円によるものです。また、自己資本比率は68.9%(前連結会計年度末は67.3%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ144百万円増加し、当四半期連結会計期間末には2,490百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は189百万円(前年同四半期は144百万円の獲得)となりました。これは税金等調整前四半期純利益384百万円から減価償却費98百万円、売上債権の減少額65百万円、その他の資産の減少額18百万円、その他の負債の増加額10百万円、賞与引当金の減少額28百万円、棚卸資産の増加額70百万円、仕入債務の減少額128百万円及び法人税等の支払額166百万円等を調整したものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は10百万円(前年同四半期は7百万円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出16百万円、貸付金の回収による収入5百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は35百万円(前年同四半期は68百万円の使用)となりました。これは借入金による収入37百万円及び配当金の支払額72百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、新車販売において主に半導体等の部品の供給不足による部品納期の遅延に起因する車両納期の長期化の影響は改善されつつありますが、完全に解消されるまでには今しばらく時間がかかると想定されるため、2023年5月12日に公表いたしました連結業績予想の数値は据え置いております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,346,698	2,490,841
受取手形及び売掛金	956,026	939,343
商品及び製品	545,153	541,633
その他	97,693	68,528
流動資産合計	3,945,573	4,040,346
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	641,254	614,810
機械装置及び運搬具(純額)	200,643	216,464
土地	2,420,008	2,420,008
その他(純額)	11,011	13,060
有形固定資産合計	3,272,917	3,264,342
無形固定資産	2,070	1,534
投資その他の資産	166,978	166,143
固定資産合計	3,441,966	3,432,020
資産合計	7,387,539	7,472,367
負債の部		
流動負債		
買掛金	556,446	427,538
短期借入金	798,443	835,930
未払法人税等	83,269	49,832
賞与引当金	48,441	20,010
その他	513,471	540,130
流動負債合計	2,000,072	1,873,442
固定負債		
その他	361,707	393,378
固定負債合計	361,707	393,378
負債合計	2,361,779	2,266,821
純資産の部		
株主資本		
資本金	211,085	211,085
資本剰余金	200,496	200,496
利益剰余金	4,560,158	4,734,640
自己株式	△673	△673
株主資本合計	4,971,066	5,145,548
新株予約権	54,693	59,997
純資産合計	5,025,759	5,205,546
負債純資産合計	7,387,539	7,472,367

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	5,193,190	6,028,434
売上原価	3,912,947	4,658,244
売上総利益	1,280,243	1,370,190
販売費及び一般管理費	979,305	995,332
営業利益	300,937	374,857
営業外収益		
受取利息	268	132
受取手数料	7,994	9,665
受取保険金	5,468	575
その他	2,249	3,129
営業外収益合計	15,980	13,502
営業外費用		
支払利息	3,668	3,444
その他	0	31
営業外費用合計	3,668	3,476
経常利益	313,249	384,883
特別損失		
固定資産処分損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	313,249	384,883
法人税等	111,798	137,826
四半期純利益	201,451	247,056
親会社株主に帰属する四半期純利益	201,451	247,056

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	201,451	247,056
四半期包括利益	201,451	247,056
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	201,451	247,056
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	313,249	384,883
減価償却費	100,528	98,222
賞与引当金の増減額(△は減少)	△26,287	△28,431
株式報酬費用	5,481	5,304
受取利息及び受取配当金	△268	△132
受取保険金	△5,468	△575
支払利息	3,668	3,444
固定資産処分損益(△は益)	0	0
売上債権の増減額(△は増加)	123,812	65,869
棚卸資産の増減額(△は増加)	△125,576	△70,346
仕入債務の増減額(△は減少)	△59,719	△128,908
その他の資産の増減額(△は増加)	27,928	18,976
その他の負債の増減額(△は減少)	△62,772	10,607
小計	294,575	358,914
利息及び配当金の受取額	22	22
保険金の受取額	5,468	575
利息の支払額	△3,702	△3,480
法人税等の支払額	△151,421	△166,034
営業活動によるキャッシュ・フロー	144,941	189,997
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,869	△16,250
貸付金の回収による収入	8,046	5,676
差入保証金の差入による支出	△851	△531
差入保証金の回収による収入	663	337
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,011	△10,768
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△19,880	37,487
配当金の支払額	△48,382	△72,574
財務活動によるキャッシュ・フロー	△68,263	△35,087
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	69,666	144,142
現金及び現金同等物の期首残高	2,095,081	2,346,698
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,164,747	2,490,841

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	自動車販売		
売上高			
新車販売	3,040,054	—	3,040,054
中古車販売	748,328	—	748,328
自動車整備	1,128,881	5,407	1,134,289
その他	207,317	63,200	270,518
顧客との契約から生じる収益	5,124,581	68,608	5,193,190
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	5,124,581	68,608	5,193,190
セグメント間の内部売上高又は振替高	192	130,968	131,161
計	5,124,774	199,577	5,324,352
セグメント利益	411,220	26,909	438,130

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、生命保険・損害保険代理店業関連事業及び钣金塗装事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	411,220
「その他」の区分の利益	26,909
全社費用(注)	△137,193
四半期連結損益計算書の営業利益	300,937

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	自動車販売		
売上高			
新車販売	3,597,843	—	3,597,843
中古車販売	963,879	—	963,879
自動車整備	1,189,910	2,673	1,192,584
その他	212,595	61,532	274,127
顧客との契約から生じる収益	5,964,229	64,205	6,028,434
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	5,964,229	64,205	6,028,434
セグメント間の内部売上高又は振替高	212	147,570	147,783
計	5,964,442	211,775	6,176,218
セグメント利益	476,631	39,835	516,466

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、生命保険・損害保険代理店業関連事業及び钣金塗装事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	476,631
「その他」の区分の利益	39,835
全社費用(注)	△141,608
四半期連結損益計算書の営業利益	374,857

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。